
感染予防対策

ポイント・ボックス

医療施設入院中の CDI の患者さんにおいては、接触感染対策が必要である。

下痢、泥状便（ブリストル・スツール・スケール タイプ5以上）などの消化管症状が持続している間は接触予防策を継続する。

CDI の症状が治まってから少なくとも 48 時間は接触予防策を継続することが望ましい。

CDI 回復後の患者さんを含めて、すべての患者さんにおいて、標準予防対策をしっかりと行うことが必要である。

ミニ・メモ

C. difficile は、患者周囲の環境から高頻度に検出されること、環境に長期間（約半年）生存できること、アルコールが無効である特性を踏まえての対策が必要である。

C. difficile は、CDI回復後の患者さんや、*C. difficile* 消化管保有者の便からも排泄されるため、標準予防策（特に排泄ケア）が重要である。

宿主側リスク低減には、施設全体での抗菌薬適性使用が有効である。

自施設における病棟ごとの「ふだんのCDI発生率」「ふだんの下痢患者数」を把握することが重要（サーベイランス）。

非アウトブレイク状態を把握していれば、「何かおかしい」に早期に気づき、早期にアウトブレイクに対応することができる。

Q. 医師からCDIの患者さんを個室隔離するように指示されましたが、利用できる部屋がありません。どうしたらよいですか？

A. 便回数、排泄ケアの介助の有無、ポータブルトイレやおむつの使用状況、便失禁の有無などの、排泄状態及び排泄ケア実施状況から、個室隔離の優先順位を考慮してはどうでしょうか。

Q. CDIの患者さんへのケア時のエプロンやガウンは、どのようなものを使うとよいですか？

A. CDI患者のケア時（特に排泄ケア）には、排泄物などで腕も汚染されやすいため、袖付きのガウンが好ましいです。袖付きのガウンが使えない場合には、ケア終了後、腕までしっかり流水と石鹸で洗浄しましょう。

Q. 手洗い場が近くにない場合は、患者さんのケア後の手指衛生は、どうしたらよいですか？

A. PPE（personal protective equipment：個人用防護具）を脱いだ後は、擦式アルコール手指消毒薬で消毒し、次の患者さんや利用者さんのところへ行く前に、必ず流水で手洗いをしましょう。

Q. リハビリをしている患者さんがCDIに罹患したため、個室で感染管理することになりました。リハビリ室でリハビリをしない方がいいですか？できれば、最後にリハビリをする事で対策として良いでしょうか？

A. 下痢や腹痛などの消化管症状が重篤な期間は、CDI診療の担当医の指示のもと、病室内での必要最低限のリハビリにとどめましょう。リハビリ室でのリハビリが可能な場合、その日の最後に行うなど、他の患者さんと環境を共有することを減らし、終了後には、接触した場所の拭き取りなどの環境清掃を行いましょう。

Q. 接触予防策から標準予防策へ変更するタイミングはいつですか？

A. 下痢や泥状便などの消化管症状が持続している間は接触予防策を継続します。下痢症状が消失した後も便中に *C. difficile* を排出します。患者さんの排泄状況（介助が必要か等）から、環境を汚染する可能性について対応策を検討し、少なくとも 48 時間は接触予防策を継続することが望ましいです。

Q. CDI と診断、治療が行われ、CDI 発症前の状態（ブリストル・スツール・スケール タイプ 5 の軟便 3～4 回 / 日）に回復しました。この患者さんではいつ接触予防策から標準予防策へ変更すればいいですか？

A. CDI 回復時から 48 時間以降に標準予防策へ変更しましょう。

Q. 病棟で陰部洗浄ボトルの数が少ないため、複数の患者さんや利用者さんに使いまわしていますがダメでしょうか？

A. 使いまわしはよくありません。ひとりひとりの使用後には、ベッドパンウォッシャーを使って洗浄しましょう。ベッドパンウォッシャーがない場合には、陰部洗浄ボトルの代わりに紙コップ等のディスポーザブルのものを使う工夫もよいでしょう。陰部洗浄ボトルは、洗浄しやすいシンプルな構造のものを選ぶといいです。

Q. CDI 発生率のサーベイランスを行うことのメリットは何ですか？

A. 高齢の患者さんや、抗菌薬を使用している患者さんが多く入院している病棟では、何か月も CDI 患者がゼロということはありません。施設全体、病棟ごとに「ふだんの CDI 患者発生率」「ふだんの下痢患者数」を把握しておくことで、CDI アウトブレイク発生の早期把握や、アウトブレイク終息の判断が可能です。もちろん、適切な臨床診断と適切な検査をすることが前提です。





うちの病棟では、高齢の患者さんが多くて、抗菌薬もよく使用するけど、1年間に1件もCDIの検査が提出されなかった。つまりCDI患者数ゼロ。感染管理が完璧ということね。

この病棟では、下痢している人が多いなあ



CDI患者数ゼロというのは、本当ですか？

CDIは臨床的に疑って検査しないと診断されませんよ

